

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成27年12月28日提出
【発行者名】	ニッセイアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 宇治原 潔
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
【事務連絡者氏名】	投資信託企画部 茶木 健
【電話番号】	03 - 5533 - 4608
【届出の対象とした募集（売 出）内国投資信託受益証券に係 るファンドの名称】	ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）
【届出の対象とした募集内国投 資信託受益証券の金額】	継続募集額 上限1兆円
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年10月23日をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」ということがあります）の記載事項を、有価証券報告書の提出にともない新たな内容に改めるため、本訂正届出書を提出します。

【訂正の内容】

_____の部分は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（3）【ファンドの仕組み】

<訂正前>

（略）

<運用の形態等>

（略）

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティープイエム・リミターダ

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティープイエム・リミターダは、レグ・メイソン・インクの100%子会社で、ブラジル株式の運用においては、約40年の実績があります。

（ご参考）レグ・メイソン・インクについて

レグ・メイソン・インクは1899年に設立され、100年以上の歴史があります。米国メリーランド州ボルティモアに本部を置くニューヨーク証券取引所上場のグローバル資産運用会社です。

- ・多くの優れた運用子会社を傘下に有する持ち株会社
- ・グループ全体で約84兆円（約7,027億米ドル）の資産を運用
2015年3月末現在、1米ドル = 120.17円で換算

委託会社の概況（平成27年8月末現在）

1. 委託会社の名称 : ニッセイアセットマネジメント株式会社
(略)

<訂正後>

(略)

<運用の形態等>

(略)

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティープイエム・リミターダ

ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ディーティープイエム・リミターダは、レグ・メイソン・インクの100%子会社で、ブラジル株式運用チームの平均運用経験年数は、約20年となっています。

(ご参考)レグ・メイソン・インクについて

レグ・メイソン・インクは1899年に設立され、100年以上の歴史があります。米国メリーランド州ボルティモアに本部を置くニューヨーク証券取引所上場のグローバル資産運用会社です。

- ・多くの優れた運用子会社を傘下に有する持ち株会社
- ・グループ全体で約81兆円（約6,721億米ドル）の資産を運用
2015年9月末現在、1米ドル = 119.96円で換算

委託会社の概況（平成27年10月末現在）

1. 委託会社の名称 : ニッセイアセットマネジメント株式会社
(略)

3【投資リスク】

原届出書「第二部 ファンド情報」「第1 ファンドの状況」「3 投資リスク」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。なお、記載のない項目につきましては、変更はございません。

(略)

(1) 投資リスクおよび留意事項

(略)

- ・委託会社等による当ファンド等の信託財産の保有に関する留意点

委託会社は平成27年8月末現在、ファンドの投資対象であるニッセイマネーマザーファンドを他のファンドを通じて実質的に33.4%保有しています。当該保有分は委託会社により換金されることがあります。

(2) 投資リスク管理体制

(略)

(参考情報)

投資リスクに関する参考情報として、ファンドのリスクの定量的な把握・比較を目的に下記のグラフを作成しています。



グラフは次に記載の基準で作成していますが、ファンドについては設定日以降のデータが5年分に満たないため、実在するデータのみの記載となっています。したがって、**グラフ②においては、代表的な資産クラスとの比較対象期間が異なりますのでご注意ください。**

- ・グラフにおけるファンドに関する記載は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額によるものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率および実際の基準価額の推移とは異なる場合があります。ファンドおよび代表的な資産クラスの年間騰落率は、各月末における直近1年間の騰落率です。
- ・グラフ①は、過去5年間のファンドの実績です。グラフ②は、過去5年間に於けるファンドおよび代表的な資産クラスの年間騰落率の最大値・最小値・平均値について表示しています。

<代表的な資産クラスにおける各資産クラスの指数>

- 日本株・・・TOPIX(東証株価指数)(配当込み)
- 先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)
- 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債・・・NOMURA-BPI 国債
- 先進国債・・・シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)

- ・すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ・海外の指数は、「為替ヘッジなし(対円)」の指数を採用しています。

1 前記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆、保証するものではありません。

- ・TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。
- ・MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ・MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- ・NOMURA-BPI 国債とは、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任を負いません。
- ・シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCが開発した債券指数で、著作権、商標権、知的財産権、その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。
- ・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、JPモルガン社が算出する債券インデックスであり、その著作権および知的所有権は同社に帰属します。

4【手数料等及び税金】

（４）【その他の手数料等】

<訂正前>

（略）

信託事務の諸費用

信託財産に関する租税（ブラジルにおける金融取引税を含みます）、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から支払います。

ファンドの投資対象とするLM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）は、ブラジルの証券取引所に上場している株式を実質的な主要投資対象とします。ブラジル国内株式の投資にともない、非居住者がブラジル・レアルを取得する為替取引を行う際に金融取引税が課される場合がありますが、平成27年4月末現在、その税率は0%となっています。なお、今後、当該関係法令等が改正された場合等には、税制および税率は変更になることがあります。

（略）

<訂正後>

（略）

信託事務の諸費用

信託財産に関する租税（ブラジルにおける金融取引税を含みます）、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から支払います。

ファンドの投資対象とするLM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）は、ブラジルの証券取引所に上場している株式を実質的な主要投資対象とします。ブラジル国内株式の投資にともない、非居住者がブラジル・レアルを取得する為替取引を行う際に金融取引税が課される場合がありますが、平成27年10月末現在、その税率は0%となっています。なお、今後、当該関係法令等が改正された場合等には、税制および税率は変更になることがあります。

（略）

5【運用状況】

原届出書「第二部 ファンド情報」「第1 ファンドの状況」「5 運用状況」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。

(1)【投資状況】

「ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）」

(平成27年10月30日現在)

資産の種類	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	92,373,127	96.79
内 日本	92,373,127	96.79
親投資信託受益証券	1,002	0.00
内 日本	1,002	0.00
コール・ローン、その他の資産（負債控除後）	3,066,428	3.21
純資産総額	95,440,557	100.00

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価合計の比率であります。

(参考情報)

「LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」

(平成27年10月30日現在)

資産の種類	国名/地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	11,442,929,527	100.01
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,335,715	0.01
合計(純資産総額)		11,441,593,812	100.00

「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」

(平成27年10月30日現在)

資産の種類	国名/地域名	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	ブラジル	14,626,877,970	92.42
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,199,179,370	7.58
合計(純資産総額)		15,826,057,340	100.00

「ニッセイマネー マザーファンド」

(平成27年10月30日現在)

資産の種類	時価合計（円）	投資比率（％）
地方債証券	120,575,336	78.68
内 日本	120,575,336	78.68
コール・ローン、その他の資産（負債控除後）	32,669,884	21.32

純資産総額	153,245,220	100.00
-------	-------------	--------

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価合計の比率であります。

(2) 【投資資産】

「ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）」

【投資有価証券の主要銘柄】

（平成27年10月30日現在）

	銘柄名 地域	種類	株数、口数 又は額面金額	簿価単価 （円） 簿価金額 （円）	評価単価 （円） 評価金額 （円）	利率 （%） 償還日	投資 比率
1	LM・ブラジル高配当株ファン ド（適格機関投資家専用） 日本	投資信託 受益証券	231,048,343	0.4022 92,950,748	0.3998 92,373,127	- -	96.79%
2	ニッセイマネー マザーファン ド 日本	親投資信 託受益証 券	1,000	1.0020 1,002	1.0023 1,002	- -	0.00%

（注）投資比率は、純資産総額に対する各銘柄の評価金額の比率であります。

種類別及び業種別投資比率

種類	国内 / 外国	業種	投資比率（%）
投資信託受益証券	国内	投資信託受益証券	96.79
	小計		96.79
親投資信託受益証券	国内	親投資信託受益証券	0.00
	小計		0.00
合 計（対純資産総額比）			96.79

（注）投資比率は、純資産総額に対する各種類及び各業種の評価金額の比率であります。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（参考情報）

「LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」

投資有価証券の主要銘柄

a. 上位30銘柄

（平成27年10月30日現在）

順位	国 / 地 域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 （円）	帳簿価額 金額 （円）	評価額 単価 （円）	評価額 金額 （円）	投資 比率 （%）
----	------------	----	-----	--------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------	-----------------

1	日本	親投資信託受益証券	L M・ブラジル高配当株マザーファンド	17,267,133,737	0.6683	11,540,046,298	0.6627	11,442,929,527	100.01
---	----	-----------	---------------------	----------------	--------	----------------	--------	----------------	--------

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率をいいます。

b. 種類別及び業種別投資比率

（平成27年10月30日現在）

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	100.01
合計	100.01

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

「L M・ブラジル高配当株マザーファンド」

投資有価証券の主要銘柄

a. 上位30銘柄

（平成27年10月30日現在）

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投 比 (%)
1	ブラジル	株式	ITAUSA- INVESTIMENTOS ITAU-PR	金融	5,309,311	273.64	1,452,844,187	224.12	1,189,947,204	7
2	ブラジル	株式	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	金融	1,375,068	962.77	1,323,882,956	834.03	1,146,851,127	7
3	ブラジル	株式	TELEFONICA BRASIL S.A.	電気通信 サービス	823,127	1,478.67	1,217,136,645	1,216.04	1,000,962,436	6
4	ブラジル	株式	CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	金融	880,287	1,082.98	953,341,435	1,072.28	943,916,257	5
5	ブラジル	株式	BM&FBOVESPA SA	金融	2,509,788	329.53	827,074,472	361.61	907,571,466	5
6	ブラジル	株式	AMBEV SA	生活必需品	1,496,540	555.66	831,580,937	596.40	892,551,421	5
7	ブラジル	株式	MAHLE-METAL LEVE SA	一般消費 財・サー ビス	1,067,930	639.73	683,192,096	737.03	787,104,137	4
8	ブラジル	株式	ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	公益事業	1,598,556	558.31	892,501,603	479.32	766,228,334	4
9	ブラジル	株式	AES TIETE SA-PREF	公益事業	1,713,551	526.21	901,694,718	430.04	736,900,613	4
10	ブラジル	株式	CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	公益事業	467,012	1,244.70	581,293,316	1,323.71	618,191,397	3
11	ブラジル	株式	ODONTOPREV S.A.	ヘルスケ ア	1,751,259	309.59	542,185,220	312.95	548,071,039	3

12	ブラジル	株式	BANCO BRADESCO SA-PREF	金融	802,526	789.01	633,206,629	660.44	530,024,766	3
13	ブラジル	株式	CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	公益事業	410,527	1,447.70	594,322,729	1,275.68	523,705,024	3
14	ブラジル	株式	CIA HERING	一般消費財・サービス	1,036,698	585.17	606,653,905	478.69	496,264,741	3
15	ブラジル	株式	BANCO ABC BRASIL SA	金融	1,709,578	358.47	612,838,922	269.95	461,507,419	2
16	ブラジル	株式	CCR SA	資本財・サービス	1,234,938	450.69	556,582,664	372.28	459,749,387	2
17	ブラジル	株式	CIA PARANAENSE DE ENERGI-PFB	公益事業	431,012	1,068.20	460,407,751	978.74	421,848,771	2
18	ブラジル	株式	TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	公益事業	675,460	617.85	417,333,922	604.57	408,363,798	2
19	ブラジル	株式	ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	資本財・サービス	1,927,857	337.32	650,311,099	186.77	360,066,816	2
20	ブラジル	株式	ALPARGATAS SA - PREF	一般消費財・サービス	1,359,035	246.95	335,614,367	257.39	349,812,891	2
21	ブラジル	株式	QUALICORP SA	ヘルスケア	678,133	603.34	409,150,506	500.04	339,095,456	2
22	ブラジル	株式	MULTIPLUS SA	一般消費財・サービス	303,253	1,149.18	348,494,679	1,064.12	322,697,886	2
23	ブラジル	株式	SMILES SA	一般消費財・サービス	292,786	1,523.04	445,925,609	930.71	272,499,883	1
24	ブラジル	株式	TEGMA GESTAO LOGISTICA	資本財・サービス	1,035,875	465.94	482,660,245	113.00	117,058,019	0
25	ブラジル	株式	BANCO ABC BRASIL SA-RCT	金融	77,491	355.74	27,566,946	265.24	20,554,139	0
26	ブラジル	株式	CONTAX PARTICIPACOES-UNIT	資本財・サービス	106,863	330.53	35,322,143	49.91	5,333,543	0

(注1) 平成27年10月末現在の国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。

(注2) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率をいいます。

b. 種類別及び業種別投資比率

種類	業種	投資比率(%)
株式	資本財・サービス	5.95
	一般消費財・サービス	14.08
	生活必需品	5.64
	ヘルスケア	5.61
	金融	32.86
	電気通信サービス	6.32
	公益事業	21.96
合計		92.42

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

「ニッセイマネー マザーファンド」

投資有価証券の主要銘柄

（平成27年10月30日現在）

	銘柄名 地域	種類	株数、口数 又は額面金額	簿価単価（円） 簿価金額（円）	評価単価 （円） 評価金額 （円）	利率（%） 償還日	投資 比率
1	平成18年度第2回 静岡県 公募公債 日本	地方債 証券	30,000,000	101.25 30,376,222	101.25 30,376,222	2.000000 2016/6/27	19.82%
2	第34回 共同発行市場公募 地方債 日本	地方債 証券	30,000,000	100.31 30,093,594	100.31 30,093,594	1.400000 2016/1/25	19.64%
3	第16回 名古屋市公募公債 日本	地方債 証券	30,000,000	100.24 30,073,212	100.24 30,073,212	0.500000 2016/5/27	19.62%
4	第2回 群馬県公募公債 日本	地方債 証券	30,000,000	100.10 30,032,308	100.10 30,032,308	1.600000 2015/11/25	19.60%

（注）投資比率は、純資産総額に対する各銘柄の評価金額の比率であります。

種類別及び業種別投資比率

種類	国内 / 外国	業種	投資比率（%）
公社債券	国内	地方債証券	78.68
	小計		78.68
合 計（対純資産総額比）			78.68

（注）投資比率は、純資産総額に対する各種別及び各業種の評価金額の比率であります。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

「ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）」

【純資産の推移】

平成27年10月30日現在、同日前1年以内における各月末及び各特定期間末の純資産の推移は次のとおりであります。

	純資産総額 (分配落) (円)	純資産総額 (分配付) (円)	1口当たりの 純資産額 (分配落)(円)	1口当たりの 純資産額 (分配付)(円)
第1特定期間末 (平成25年3月28日)	1,294,653	1,294,653	1.2947	1.2947
第2特定期間末 (平成25年9月30日)	1,148,706	1,148,706	1.1487	1.1487
第3特定期間末 (平成26年3月28日)	29,426,556	29,784,100	0.9876	0.9996
第4特定期間末 (平成26年9月29日)	35,119,301	35,547,948	0.9832	0.9952
第5特定期間末 (平成27年3月30日)	70,761,605	71,961,311	0.7078	0.7198
第6特定期間末 (平成27年9月28日)	85,436,253	86,894,162	0.4688	0.4768
平成26年10月末日	59,745,846	-	0.9272	-
11月末日	44,098,452	-	0.9877	-
12月末日	67,885,393	-	0.8956	-
平成27年1月末日	67,343,260	-	0.8901	-
2月末日	78,031,405	-	0.8354	-
3月末日	73,590,101	-	0.7274	-
4月末日	97,617,576	-	0.8047	-
5月末日	94,481,823	-	0.7489	-
6月末日	98,255,537	-	0.7208	-
7月末日	106,918,437	-	0.6476	-
8月末日	108,053,683	-	0.5616	-
9月末日	84,210,192	-	0.4534	-
10月末日	95,440,557	-	0.4881	-

【分配の推移】

	1口当たりの分配金(円)
第1特定期間	0.0000
第2特定期間	0.0000
第3特定期間	0.0720
第4特定期間	0.0720
第5特定期間	0.0720
第6特定期間	0.0680

【収益率の推移】

	収益率(%)
第1特定期間	29.5

第2特定期間	11.3
第3特定期間	7.8
第4特定期間	6.8
第5特定期間	20.7
第6特定期間	24.2

(注)各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（分配落の額）に当該特定期間の分配金を加算し、当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた額により算出しております（第1特定期間については、前特定期間末分配落基準価額の代わりに、設定時の基準価額を用います。）。

(4) 【設定及び解約の実績】

「ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）」

	設定数量（口）	解約数量（口）	発行済数量（口）
第1特定期間	1,000,000	0	1,000,000
第2特定期間	0	0	1,000,000
第3特定期間	43,167,530	14,372,124	29,795,406
第4特定期間	71,142,903	65,217,686	35,720,623
第5特定期間	181,818,837	117,563,888	99,975,572
第6特定期間	162,290,296	80,027,169	182,238,699

(注) 本邦外における設定及び解約はありません。

〈参考情報〉

2015年10月末現在

● 基準価額・純資産の推移



- ・基準価額は実質的な運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。
- ・税引前分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。

● 基準価額および純資産総額

基準価額	4,881円
純資産総額	95百万円

● 分配の推移 1万口当り(税引前)

第33期	2015年6月	120円
第34期	2015年7月	120円
第35期	2015年8月	120円
第36期	2015年9月	80円
第37期	2015年10月	80円
直近1年間累計		1,360円
設定来累計		2,920円

● 組入比率

LM・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	96.8%
ニッセイマネーマザーファンド	0.0%
短期金融資産等	3.2%

- ・比率は対純資産総額比です。

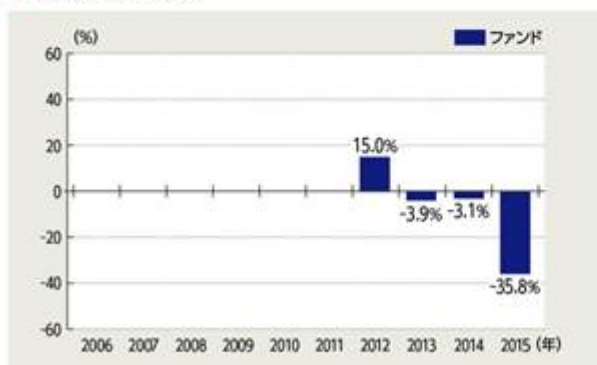
● 投資対象ファンドにおける組入上位銘柄

LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

	銘柄	業種	比率
1	インベスティメント・スタウ(優先株)	金融	8.1%
2	BBセグリーダー・ダブルレシパンス	金融	7.8%
3	テレフォニカ・ブラジル(優先株)	電気通信サービス	6.8%
4	CETIP	金融	6.5%
5	BM&Fポベスパ	金融	6.2%
6	アンベブ	生活必需品	6.1%
7	マーレ・メタル・レーベ	一般消費財・サービス	5.4%
8	アルバー・インベスティメント(ユニット)	公益事業	5.2%
9	AESティエテ(優先株)	公益事業	5.0%
10	サンパウロ送電(優先株)	公益事業	4.2%

- ・上記ファンドのマザーファンドの状況を表示しています。
- ・上記ファンドの運用会社であるレップ・メイン・アセット・マネジメント株式会社の資料(現地月末前日基準)に基づきニッセイアセットマネジメントが作成しています。
- ・比率は対組入株式等評価額比です。

● 年間収益率の推移



- ・ファンドにはベンチマークはありません。
- ・ファンド収益率は分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。
- ・2012年はファンド設定時から年末まで、2015年は年始から上記作成基準日までの収益率です。

ニッセイマネーマザーファンド

	銘柄	種別	比率
1	平成18年度第2回 静岡県公債	地方債	25.2%
2	第34回 共同発行市場公募地方債	地方債	25.0%
3	第16回 名古屋市公債	地方債	24.9%
4	第2回 群馬県公債	地方債	24.9%

- ・比率は対組入債券評価額比です。
- ・組入全銘柄を記載しております。

■ ファンドの運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■ 最新の運用実績については、委託会社のホームページでご確認いただけます。

第3【ファンドの経理状況】

原届出書「第二部 ファンド情報」「第3 ファンドの経理状況」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。

1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

2) 当ファンドの計算期間は6か月未満であるため、財務諸表は6か月（特定期間）ごとに作成しております。

3) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当特定期間（平成27年3月31日から平成27年9月28日まで）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

1【財務諸表】

【ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第5特定期間 (平成27年3月30日現在)	第6特定期間 (平成27年9月28日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	4,058,769	4,169,004
投資信託受益証券	71,016,513	81,348,358
親投資信託受益証券	1,001	1,002
未収配当金	-	2,546,779
流動資産合計	75,076,283	88,065,143
資産合計	75,076,283	88,065,143
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,199,706	1,457,909
未払解約金	3,041,486	1,066,075
未払受託者報酬	1,784	2,577
未払委託者報酬	70,517	101,485
その他未払費用	1,185	844
流動負債合計	4,314,678	2,628,890
負債合計	4,314,678	2,628,890
純資産の部		
元本等		
元本	99,975,572	182,238,699
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	29,213,967	96,802,446
純資産合計	70,761,605	85,436,253
負債純資産合計	75,076,283	88,065,143

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第5特定期間 （自平成26年9月30日 至平成27年3月30日）	第6特定期間 （自平成27年3月31日 至平成27年9月28日）
営業収益		
受取配当金	5,616,361	12,027,148
受取利息	1,090	1,137
有価証券売買等損益	17,998,428	43,978,154
営業収益合計	12,380,977	31,949,869
営業費用		
受託者報酬	9,405	15,453
委託者報酬	371,801	609,733
その他費用	6,224	5,079
営業費用合計	387,430	630,265
営業利益又は営業損失（ ）	12,768,407	32,580,134
経常利益又は経常損失（ ）	12,768,407	32,580,134
当期純利益又は当期純損失（ ）	12,768,407	32,580,134
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部 解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	424,814	1,100,422
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	601,322	29,213,967
剰余金増加額又は欠損金減少額	12,168,705	24,665,979
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	12,168,705	24,665,979
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	-	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	22,285,939	50,772,595
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	22,285,939	50,772,595
分配金	5,302,190	10,002,151
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	29,213,967	96,802,446

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資信託受益証券</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。</p> <p>親投資信託受益証券</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。</p>
2. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金</p> <p>原則として、配当落ち日において、その金額が確定している場合には当該金額を、未だ確定していない場合には予想配当金額を計上し、残額については入金時に計上しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>ファンドの特定期間</p> <p>当ファンドは、原則として毎年3月28日及び9月28日を特定期間の末日としておりますが、前特定期間末日が休業日のため、平成27年3月31日から平成27年9月28日までとなっております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

項目	第5特定期間 (平成27年3月30日現在)	第6特定期間 (平成27年9月28日現在)
1. 受益権総口数	99,975,572口	182,238,699口
2. 投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は29,213,967円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は96,802,446円であります。
3. 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.7078円 (7,078円)	0.4688円 (4,688円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	第5特定期間 （自平成26年9月30日 至平成27年3月30日）	第6特定期間 （自平成27年3月31日 至平成27年9月28日）
1. 分配金の計算過程	<p>（自平成26年9月30日 至平成26年10月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（425,413円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（27,678,459円）及び分配準備積立金（595,583円）より分配対象収益は28,699,455円（1口当たり0.551115円）であり、うち624,903円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成26年10月29日 至平成26年11月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（558,515円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（1,588,879円）、収益調整金（23,896,728円）及び分配準備積立金（211,420円）より分配対象収益は26,255,542円（1口当たり0.588047円）であり、うち535,784円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成26年11月29日 至平成26年12月29日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（835,326円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（39,053,823円）及び分配準備積立金（1,596,777円）より分配対象収益は41,485,926円（1口当たり0.587884円）であり、うち846,819円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成26年12月30日 至平成27年1月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（909,516円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（45,870,635円）及び分配準備積立金（1,303,894円）より分配対象収益は48,084,045円（1口当たり0.588608円）であり、うち980,293円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p>	<p>（自平成27年3月31日 至平成27年4月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,611,011円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（68,297,714円）及び分配準備積立金（634,849円）より分配対象収益は70,543,574円（1口当たり0.591032円）であり、うち1,432,280円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成27年4月29日 至平成27年5月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,462,574円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（68,089,932円）及び分配準備積立金（718,897円）より分配対象収益は70,271,403円（1口当たり0.591899円）であり、うち1,424,664円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成27年5月29日 至平成27年6月29日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,710,965円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（77,732,189円）及び分配準備積立金（703,931円）より分配対象収益は80,147,085円（1口当たり0.592931円）であり、うち1,622,052円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成27年6月30日 至平成27年7月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,786,695円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（86,159,338円）及び分配準備積立金（702,492円）より分配対象収益は88,648,525円（1口当たり0.593844円）であり、うち1,791,349円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p>

	<p>（自平成27年1月29日 至平成27年3月2日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（950,086円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（52,757,754円）及び分配準備積立金（954,820円）より分配対象収益は54,662,660円（1口当たり0.588464円）であり、うち1,114,685円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成27年3月3日 至平成27年3月30日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,243,423円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（57,025,797円）及び分配準備積立金（638,887円）より分配対象収益は58,908,107円（1口当たり0.589225円）であり、うち1,199,706円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p>	<p>（自平成27年7月29日 至平成27年8月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（2,387,509円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（109,751,397円）及び分配準備積立金（661,952円）より分配対象収益は112,800,858円（1口当たり0.595282円）であり、うち2,273,897円（1口当たり0.012000円）を分配金額としております。</p> <p>（自平成27年8月29日 至平成27年9月28日） 計算期間末における費用控除後の配当等収益（2,412,444円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（0円）、収益調整金（105,639,839円）及び分配準備積立金（686,409円）より分配対象収益は108,738,692円（1口当たり0.596683円）であり、うち1,457,909円（1口当たり0.008000円）を分配金額としております。</p>
--	---	---

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	第5特定期間 （自平成26年9月30日 至平成27年3月30日）	第6特定期間 （自平成27年3月31日 至平成27年9月28日）
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。投資信託受益証券及び親投資信託受益証券の価格変動リスク、金利変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のリスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	取引の執行・管理については、投資信託及び投資法人に関する法律及び同施行規則、投資信託協会の諸規則、信託約款、取引権限及び管理体制等を定めた社内規則に従い、運用部門が決裁担当者の承認を得て行っております。また、リスク管理部門が日々遵守状況を確認し、市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のモニターを行い、問題があると判断した場合は速やかに対応できる体制となっております。	同左

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることもあります。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
----------------------------	--	----

金融商品の時価等に関する事項

項目	第5特定期間 (平成27年3月30日現在)	第6特定期間 (平成27年9月28日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第5特定期間 (平成27年3月30日現在)	第6特定期間 (平成27年9月28日現在)
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
投資信託受益証券	11,891,716	19,386,840
親投資信託受益証券	-	-
合計	11,891,716	19,386,840

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

元本額の変動

項目	第5特定期間 (平成27年3月30日現在)	第6特定期間 (平成27年9月28日現在)
期首元本額	35,720,623円	99,975,572円

期中追加設定元本額	181,818,837円	162,290,296円
期中一部解約元本額	117,563,888円	80,027,169円

(4) 【附属明細表】（平成27年9月28日現在）

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種 類	銘 柄	券面総額又は口数	評価額 (円)	備考
投資信託受益証券	L M・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	212,231,565	81,348,358	
投資信託受益証券 合計		212,231,565	81,348,358	
親投資信託受益証券	ニッセイマネー マザーファンド	1,000	1,002	
親投資信託受益証券 合計		1,000	1,002	
合計		-	81,349,360	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

第4 不動産等明細表

該当事項はありません。

第5 商品明細表

該当事項はありません。

第6 商品投資等取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

第7 その他特定資産の明細表

該当事項はありません。

第8 借入金明細表

該当事項はありません。

（参考）

開示対象ファンド（ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型））は、「LM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）」及び「ニッセイマネーマザーファンド」の受益証券を主要な投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上されている投資信託受益証券及び親投資信託受益証券は、すべて同投資信託の受益証券及び同マザーファンドの受益証券であります。開示対象ファンドの開示対象期間末日（以下、「計算日」という。）における直近の同投資信託及び同マザーファンドの状況は次に示すとおりであります。それらは監査意見の対象外であります。

「LM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）」の状況

「LM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）」は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が運用する追加型証券投資信託であり、同投資信託の特定期間は原則として、毎年1月24日から7月23日まで及び7月24日から翌年1月23日までであります。

LM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）

（1）貸借対照表

（単位：円）

	前期 平成27年 1月23日現在	当期 平成27年 7月23日現在
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	16,560,419,892	15,168,281,053
未収入金	629,999	2,149,999
流動資産合計	16,561,049,891	15,170,431,052
資産合計	16,561,049,891	15,170,431,052
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	253,553,109	309,731,070
未払解約金	629,999	2,149,999
未払受託者報酬	689,651	707,407
未払委託者報酬	7,034,437	7,215,559
その他未払費用	134,485	145,392
流動負債合計	262,041,681	319,949,427
負債合計	262,041,681	319,949,427
純資産の部		
元本等		

元本	21,129,425,810	25,810,922,534
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	4,830,417,600	10,960,440,909
元本等合計	16,299,008,210	14,850,481,625
純資産合計	16,299,008,210	14,850,481,625
負債純資産合計	16,561,049,891	15,170,431,052

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期		当期	
	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日		自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日	
営業収益				
有価証券売買等損益		885,612,985		2,816,215,749
営業収益合計		885,612,985		2,816,215,749
営業費用				
受託者報酬		3,568,987		4,189,859
委託者報酬		36,403,565		42,736,471
その他費用		875,798		799,608
営業費用合計		40,848,350		47,725,938
営業利益又は営業損失（ ）		926,461,335		2,863,941,687
経常利益又は経常損失（ ）		926,461,335		2,863,941,687
当期純利益又は当期純損失（ ）		926,461,335		2,863,941,687
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		75,646,952		27,347,370
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		1,080,967,172		4,830,417,600
剰余金増加額又は欠損金減少額		181,394,963		471,861,191
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		181,394,963		471,861,191
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,722,303,458		2,024,152,041
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		1,722,303,458		2,024,152,041
分配金		1,206,433,646		1,741,138,142
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		4,830,417,600		10,960,440,909

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	当期
	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

（未適用の会計基準等に関する注記）
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

前期 平成27年 1月23日現在	当期 平成27年 7月23日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 21,129,425,810口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 25,810,922,534口
2. 元本の欠損 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回る場合に おけるその差額 4,830,417,600円	2. 元本の欠損 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回る場合に おけるその差額 10,960,440,909円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 一口当たり純資産額 0.7714円 (一万口当たり純資産額) (7,714円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 一口当たり純資産額 0.5754円 (一万口当たり純資産額) (5,754円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	前期	当期
	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1. 信託財産の運用の指図に係る権限の全部 又は一部を委託するために要する費用 として委託者報酬の中から支弁してい る額	委託者報酬のうち、販売会 社へ支払う手数料を除いた 額の100分の50相当額を支 払っております。	同左
2. 分配金の計算過程	平成26年 7月24日から 平成26年 8月25日まで の計算期間	平成27年 1月24日から 平成27年 2月23日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	71,415,660円	72,278,823円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価 証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	4,346,053,936円	6,146,996,273円
分配準備積立金額	33,432,825円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	4,450,902,421円	6,219,275,096円
当ファンドの期末残存口数	12,948,241,715口	21,096,501,609口
1万口当たり収益分配対象額	3,437.45円	2,948.01円
1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	155,378,900円	253,158,019円
	平成26年 8月26日から 平成26年 9月24日まで の計算期間	平成27年 2月24日から 平成27年 3月23日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	23,257,392円	21,281,248円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価 証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	4,475,099,945円	6,062,384,950円
分配準備積立金額	- 円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	4,498,357,337円	6,083,666,198円
当ファンドの期末残存口数	13,476,025,020口	21,435,804,664口
1万口当たり収益分配対象額	3,338.05円	2,838.09円
1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	161,712,300円	257,229,655円

	平成26年 9月25日から 平成26年10月23日まで の計算期間	平成27年 3月24日から 平成27年 4月23日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	69,158,278円	80,354,192円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	4,813,825,595円	6,647,496,539円
分配準備積立金額	- 円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	4,882,983,873円	6,727,850,731円
当ファンドの期末残存口数	14,947,397,619口	24,426,227,283口
1万口当たり収益分配対象額	3,266.78円	2,754.36円
1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	179,368,771円	293,114,727円
	平成26年10月24日から 平成26年11月25日まで の計算期間	平成27年 4月24日から 平成27年 5月25日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	44,416,062円	199,303,241円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	5,683,566,957円	6,848,482,218円
分配準備積立金額	- 円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	5,727,983,019円	7,047,785,459円
当ファンドの期末残存口数	18,041,568,812口	25,969,700,789口
1万口当たり収益分配対象額	3,174.88円	2,713.84円
1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	216,498,825円	311,636,409円
	平成26年11月26日から 平成26年12月24日まで の計算期間	平成27年 5月26日から 平成27年 6月23日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	148,190,862円	22,795,590円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	6,116,323,535円	6,836,719,243円
分配準備積立金額	- 円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	6,264,514,397円	6,859,514,833円
当ファンドの期末残存口数	19,993,478,445口	26,355,688,533口
1万口当たり収益分配対象額	3,133.28円	2,602.67円

1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	239,921,741円	316,268,262円
	平成26年12月25日から 平成27年 1月23日まで の計算期間	平成27年 6月24日から 平成27年 7月23日まで の計算期間
費用控除後の配当等収益額	40,591,241円	14,590,852円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	6,368,807,017円	6,408,017,357円
分配準備積立金額	- 円	- 円
当ファンドの分配対象収益額	6,409,398,258円	6,422,608,209円
当ファンドの期末残存口数	21,129,425,810口	25,810,922,534口
1万口当たり収益分配対象額	3,033.40円	2,488.33円
1万口当たり分配金額	120.00円	120.00円
収益分配金金額	253,553,109円	309,731,070円

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	前期 自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	当期 自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は（その他の注記）の2 有価証券関係に記載しております。これらは、株価変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスクに晒されております。	同左

3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社では、運用リスク管理に関する委員会において、パフォーマンスの分析、運用計画のレビュー及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、パフォーマンス実績等の状況を分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体等に関する格付情報に基づき、信用度に応じた組入制限等の管理をしております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性について、組入比率等の状況を把握することにより管理をしております。</p>	同左
4.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	当期 自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	<p>親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	同左

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

1 元本の移動

項目	前期	当期
	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
期首元本額	13,126,453,780円	21,129,425,810円
期中追加設定元本額	9,906,413,462円	6,059,332,043円
期中解約元本額	1,903,441,432円	1,377,835,319円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 平成27年 1月23日現在	当期 平成27年 7月23日現在
	当期の損益に含まれた評価差額（円）	
親投資信託受益証券	504,012,778	888,826,677
合計	504,012,778	888,826,677

3 デリバティブ取引関係 取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表 株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	総口数（口）	評価額（円）	備考
親投資信託受益証券	日本円	L M・ブラジル高配当株マザーファンド	17,125,754,831	15,168,281,053	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：102.1%	17,125,754,831	15,168,281,053 100.0%	
合計				15,168,281,053	

(注)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同ファンドの受益証券であります。

なお、同ファンドの状況は次の通りであります。

「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。また、LM・ブラジル高配当株マザーファンドの計算期間はLM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）の計算期間とは異なり、毎年1月24日から翌年1月23日までであります。

LM・ブラジル高配当株マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

	平成27年 1月23日現在	平成27年 7月23日現在
資産の部		
流動資産		
預金	757,767,223	1,095,169,488
コール・ローン	633,176,016	187,806,788
株式	22,205,584,037	19,997,021,610
派生商品評価勘定	-	348,000
未収入金	-	78,458,316
未収配当金	70,814,820	133,980,314
未収利息	173	51
流動資産合計	23,667,342,269	21,492,784,567
資産合計	23,667,342,269	21,492,784,567
負債の部		
流動負債		
未払金	-	78,628,524
未払解約金	8,183,210	8,769,963
流動負債合計	8,183,210	87,398,487
負債合計	8,183,210	87,398,487
純資産の部		
元本等		
元本	22,361,383,755	24,168,972,881
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,297,775,304	2,763,586,801

元本等合計	23,659,159,059	21,405,386,080
純資産合計	23,659,159,059	21,405,386,080
負債純資産合計	23,667,342,269	21,492,784,567

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

項目	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、外国金融商品市場又は店頭市場における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価格）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わが国における貸借対照表作成日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 (1) 株式 原則として、株式の配当落ち日において、その金額が確定している場合には当該金額、未だ確定していない場合には入金時に計上しております。
4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産計算規則」（平成12年総理府令第133号）第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

（未適用の会計基準等に関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

平成27年 1月23日現在	平成27年 7月23日現在
1. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの受益権の総数 22,361,383,755口	1. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの受益権の総数 24,168,972,881口
2. 元本の欠損 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額 - 円	2. 元本の欠損 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額 2,763,586,801円
3. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの	3. 開示対象ファンドの期末における当該ファンドの

一口当たり純資産額	1.0580円	一口当たり純資産額	0.8857円
(一万口当たり純資産額)	(10,580円)	(一万口当たり純資産額)	(8,857円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

項目	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は（その他の注記）の2 有価証券関係に記載しております。これらは、株価変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスクに晒されております。	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は（その他の注記）の2 有価証券関係に記載しております。これらは、株価変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスクに晒されております。 また、当ファンドは、信託財産に属する資産の効率的な運用に資することを目的として、為替予約取引を行っております。為替予約取引は為替変動リスクを有しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社では、運用リスク管理に関する委員会において、パフォーマンスの分析、運用計画のレビュー及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、パフォーマンス実績等の状況を分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体等に関する格付情報に基づき、信用度に応じた組入制限等の管理をしております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性について、組入比率等の状況を把握することにより管理をしております。	同左

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。
----------------------------	---	--

金融商品の時価等に関する事項

項目	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の3 デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

1 元本の移動等

項目	自 平成26年 7月24日 至 平成27年 1月23日	自 平成27年 1月24日 至 平成27年 7月23日
開示対象ファンドの期首における当該ファンドの元本額	18,838,646,681円	22,361,383,755円
同期中における追加設定元本額	8,884,995,396円	5,959,241,961円
同期中における解約元本額	5,362,258,322円	4,151,652,835円
元本の内訳		
LM・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）	6,708,812,968円	7,043,218,050円
LM・ブラジル高配当株ファンド（適格機関投資家専用）	15,652,570,787円	17,125,754,831円
計	22,361,383,755円	24,168,972,881円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	平成27年 1月23日現在	平成27年 7月23日現在
	当期の損益に含まれた評価差額（円）	当期の損益に含まれた評価差額（円）
株式	710,451,465	882,689,110
合計	710,451,465	882,689,110

3 デリバティブ取引関係

取引の時価等に関する事項

通貨関連

種類	平成27年 1月23日現在			平成27年 7月23日現在		
	契約額等（円）	時価（円）	評価損益（円）	契約額等（円）	時価（円）	評価損益（円）
	うち1年超			うち1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引						

売建	-	-	-	-	496,708,000	-	496,360,000	348,000
米ドル	-	-	-	-	496,708,000	-	496,360,000	348,000
合計	-	-	-	-	496,708,000	-	496,360,000	348,000

(注) 時価の算定方法

為替予約取引について

1. 貸借対照表作成日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

貸借対照表作成日において為替予約の受渡日（以下「当該日」という。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

貸借対照表作成日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 貸借対照表作成日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 貸借対照表作成日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2. 貸借対照表作成日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、貸借対照表作成日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

附属明細表

第1 有価証券明細表

株式

次表の通りです。

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	

ブラジルリアル	AES TIETE SA-PREF	1,796,147	18.51	33,246,680.97	
	ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	1,690,074	16.51	27,903,121.74	
	AMBEV SA	1,555,899	19.50	30,340,030.50	
	BANCO ABC BRASIL RTS	77,297	0.90	69,567.30	
	BANCO ABC BRASIL SA	2,000,245	9.85	19,702,413.25	
	BANCO BRADESCO SA-PREF	173,262	27.73	4,804,555.26	
	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	1,205,907	32.15	38,769,910.05	
	BM&FBOVESPA SA	2,699,577	11.11	29,992,300.47	
	CCR SA	335,511	15.75	5,284,298.25	
	CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	1,020,749	36.40	37,155,263.60	
	CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	467,327	41.70	19,487,535.90	
	CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	539,082	39.36	21,218,267.52	
	CIA HERING	1,193,424	11.26	13,437,954.24	
	CIA PARANAENSE DE ENERGI-PFB	481,010	35.27	16,965,222.70	
	CONTAX PARTICIPACOES-UNIT	495,168	4.56	2,257,966.08	
	CPFL ENERGIA SA	26	19.35	503.10	
	ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	2,467,042	7.01	17,293,964.42	
	ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	5,022,513	8.68	43,595,412.84	
	MAHLE-METAL LEVE SA	1,125,228	21.00	23,629,788.00	
	MULTIPLUS SA	333,653	38.60	12,879,005.80	
	QUALICORP SA	720,733	21.76	15,683,150.08	
	SMILES SA	424,425	53.87	22,863,774.75	
	SOUZA CRUZ SA	1,030,431	24.26	24,998,256.06	
TEGMA GESTAO LOGISTICA	1,035,875	8.98	9,302,157.50		
TELEFONICA BRASIL S.A.	776,681	41.45	32,193,427.45		
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	741,060	21.03	15,584,491.80		
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA	10,884	68.37	744,139.08		
ブラジルリアル小計	29,419,230		519,403,158.71 (19,997,021,610)		
合計 (外貨建証券の邦貨換算額)	29,419,230		19,997,021,610 (19,997,021,610)		

(注)通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額（単位:円）であります。

株式以外の有価証券

該当事項はありません。

有価証券明細表注記 外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入株式 時価比率	合計金額に 対する比率
ブラジルレアル	株式 27銘柄	100.0%	100.0%

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

通貨関連

「注記表（その他の注記）3 デリバティブ取引関係」の「取引の時価等に関する事項 通貨関連」において使用した表が、附属明細表別紙様式第1号の「第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表」に求められている項目（記載上の注意を含む）を満たしているため、当該表の添付を省略しております。

「ニッセイマネー マザーファンド」の状況

貸借対照表

（単位：円）

	（平成27年3月30日現在）	（平成27年9月28日現在）
資産の部		
流動資産		
金銭信託	819,874	176,718
コール・ローン	32,400,215	37,921,357
地方債証券	120,929,198	120,627,172
未収利息	192,879	515,463
前払費用	45,862	52,602
流動資産合計	154,388,028	159,293,312
資産合計	154,388,028	159,293,312

負債の部		
流動負債		
未払解約金	187	521
流動負債合計	187	521
負債合計	187	521
純資産の部		
元本等		
元本	154,104,627	158,933,441
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	283,214	359,350
純資産合計	154,387,841	159,292,791
負債純資産合計	154,388,028	159,293,312

注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>地方債証券</p> <p>移動平均法に基づき、時価で評価しております。ただし、買付後の最初の利払日までは個別法に基づいております。</p> <p>時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。ただし、償還までの残存期間が1年以内の債券については、償却原価法によっております。</p>
--------------------	--

（貸借対照表に関する注記）

項目	（平成27年3月30日現在）	（平成27年9月28日現在）
1. 受益権総口数	154,104,627口	158,933,441口
2. 1口当たり純資産額 （1万口当たり純資産額）	1.0018円 (10,018円)	1.0023円 (10,023円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	（自平成26年9月30日 至平成27年3月30日）	（自平成27年3月31日 至平成27年9月28日）
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2. 金融商品の内容及びそのリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、価格変動リスク、金利変動リスク等の市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のリスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	取引の執行・管理については、投資信託及び投資法人に関する法律及び同施行規則、投資信託協会の諸規則、信託約款、取引権限及び管理体制等を定めた社内規則に従い、運用部門が決裁担当者の承認を得て行っております。また、リスク管理部門が日々遵守状況を確認し、市場リスク、信用リスク及び流動性リスク等のモニターを行い、問題があると判断した場合は速やかに対応できる体制となっております。	同左

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることもあります。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
----------------------------	--	----

金融商品の時価等に関する事項

項目	（平成27年3月30日現在）	（平成27年9月28日現在）
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	平成27年3月30日現在	平成27年9月28日現在
	当期間の 損益に含まれた 評価差額(円)	当期間の 損益に含まれた 評価差額(円)
地方債証券	-	-
合計	-	-

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

開示対象ファンドの開示対象期間における当ファンドの元本額の変動及び計算日の元本の内訳

項目	（平成27年3月30日現在）	（平成27年9月28日現在）
開示対象ファンドの開示対象期間の期首元本額	154,114,550円	154,104,627円
開示対象ファンドの開示対象期間中の追加設定元本額	10,019,637円	32,360,997円
開示対象ファンドの開示対象期間中の一部解約元本額	10,029,560円	27,532,183円

元本の内訳		
ファンド名		
ニッセイマネーファンド(適格機関投資家限定)	49,944,217円	49,935,357円
ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)	100,089,768円	100,089,768円
ニッセイマネープールファンド(豪高配当株F)	4,069,642円	8,907,316円
ニッセイブラジル高配当株ファンド(毎月決算型)	1,000円	1,000円
計	154,104,627円	158,933,441円

附属明細表（平成27年9月28日現在）

第1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

種 類	銘 柄	券面総額又は口数	評価額 (円)	備考
地方債証券	第282回 大阪府公募公債	30,000,000	30,001,240	
	平成18年度第2回 静岡県公募公債	30,000,000	30,426,174	
	第2回 群馬県公募公債	30,000,000	30,071,796	
	第34回 共同発行市場公募地方債	30,000,000	30,127,962	
地方債証券 合計		120,000,000	120,627,172	
合計		120,000,000	120,627,172	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

第4 不動産等明細表

該当事項はありません。

第5 商品明細表

該当事項はありません。

第6 商品投資等取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

第7 その他特定資産の明細表

該当事項はありません。

第8 借入金明細表

該当事項はありません。

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

「ニッセイブラジル高配当株ファンド(毎月決算型)」

(平成27年10月30日現在)

資産総額	99,290,101円
負債総額	3,849,544円
純資産総額(-)	95,440,557円
発行済数量	195,537,501口
1口当たり純資産額(/)	0.4881円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

原届出書「第三部 委託会社等の情報」「第1 委託会社等の概況」「1 委託会社等の概況」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。

(1) 資本金の額

平成27年10月末現在の委託会社の資本金は、100億円です。

委託会社が発行する株式の総数は13万1,560株で、うち発行済株式総数は10万8,448株です。

最近5年間における資本金の増減はありません。

(2) 委託会社等の機構

会社の意思決定機構

委託会社は最低3名で構成される取締役会により運営されます。取締役は委託会社の株主であることを要しません。取締役は株主総会の決議により選任され、その任期は就任後2年以内の最終の決算期に関する定時株主総会終結のときまでとします。ただし、任期満了前に退任した取締役の補欠として選任された取締役の任期は、退任者の残存期間とします。

取締役会は、取締役の中から代表取締役を選任するとともに、取締役社長1名を選任します。また、取締役会は、取締役会長1名、取締役副社長、専務取締役および常務取締役各若干名を選任することができます。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、原則として取締役社長が招集し、その議長を務めます。

取締役会の決議は、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役の過半数が出席し、その出席取締役の過半数をもって決議します。

投資運用の意思決定機構

ファンドの個々の取引の運用指図は、運用基本方針、運用内規および月次運用方針に基づき、委託会社のファンドマネジャーが行います。

ファンド毎の運用基本方針、具体的な運用ルールである運用内規および月次運用方針については、運用部門中心に構成される協議機関において市場動向・ファンダメンタルズ等の投資環境分析を踏まえ協議され、運用担当部（室）の部（室）長が決定します。

ファンドマネジャーは、運用基本方針、運用内規および月次運用方針に基づき、具体的な銘柄選択を行い、組入有価証券等の売買の指図を行います。

2【事業の内容及び営業の概況】

原届出書「第三部 委託会社等の情報」「第1 委託会社等の概況」「2 事業の内容及び営業の概況」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。

平成27年10月末現在、委託会社が運用するファンドの本数および純資産総額合計額は以下の通りです（ファンド数、純資産総額合計額とも親投資信託を除きます）。

種類	ファンド数（本）	純資産総額合計額 （単位：億円）
追加型株式投資信託	273	43,754
追加型公社債投資信託	0	0
単位型株式投資信託	37	5,856
単位型公社債投資信託	2	182
合計	312	49,792

純資産総額合計額の金額については、億円未満の端数を切り捨てて記載しておりますので、表中の個々の金額の合計と合計欄の金額とは一致しないことがあります。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

原届出書「第三部 委託会社等の情報」「第2 その他の関係法人の概況」「1 名称、資本金の額及び事業の内容」について、以下の通り記載内容を訂正いたします。

(1) 受託会社

a. 名称

みずほ信託銀行株式会社

b. 資本金の額

平成27年3月末現在、247,369百万円

c. 事業の内容

銀行法に基づき監督官庁の免許を受けて銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき監督官庁の認可を受けて信託業務を営んでいます。

(参考) 再信託受託会社の概況

a. 名称

資産管理サービス信託銀行株式会社

b. 資本金の額

平成27年3月末現在、50,000百万円

c. 事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

(2) 販売会社

(平成27年3月末現在)

a. 名称	b. 資本金の額	c. 事業の内容
カブドットコム証券株式会社	7,196百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
内藤証券株式会社	3,002百万円	
楽天証券株式会社	7,495百万円	
株式会社SBI証券	47,937百万円	

独立監査人の監査報告書

平成27年6月5日

ニッセイアセットマネジメント株式会社

取締役会

御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	小暮和敏	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	大竹 新	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているニッセイアセットマネジメント株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第20期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ニッセイアセットマネジメント株式会社の平成27年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- 1．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（ニッセイアセットマネジメント株式会社）が別途保管しております。
 - 2．X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

独立監査人の監査報告書

平成27年11月16日

ニッセイアセットマネジメント株式会社

取締役会

御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員

公認会計士

松崎雅則

印

業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）の平成27年3月31日から平成27年9月28日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、ニッセイブラジル高配当株ファンド（毎月決算型）の平成27年9月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

ニッセイアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- 1．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（ニッセイアセットマネジメント株式会社）が別途保管しております。
 - 2．X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

[次へ](#)